ファミリービジネスにおけるアントレプレナーシップとイノベーション創出に関する研究

工学部 共通・マネジメント教育センター
講師　田原　慎介

研究技術内容

【主なテーマ】
・事業承継を効果的に実現しているファミリー企業は、どのような特性を持っているのか。
・経営者のどのようなアントレプレナーシップがファミリービジネスの継続には効果的なのか。
・ファミリービジネスのイノベーション創出には、どのようなアントレプレナーシップが必要となるのか。

技術要点説明

ファミリービジネスは日本企業の中核をなし、諏訪地域の中小企業もその多くはファミリービジネスを展開している。特に、諏訪地域のファミリー企業が抱える問題の１つに事業承継と持続的な成長が挙げられる。本研究は、ファミリービジネスを展開する中小企業の事業承継プロセスと持続的成長に必要となるアントレプレナーシップとイノベーションの創出に焦点を当てている。2022 年は、諏訪地域の中小企業 300 社を対象としたアンケート調査と数社へのインタビュー調査を実施して、諏訪地域の中小企業の現状を把握した。今後は、アンケート調査の結果をもとにインタビュー調査を中心として、ファミリービジネスを展開する中小企業の持続的成長に必要となるファミリービジネス特有のアントレプレナーシップやイノベーション創出に適したアントレプレナーシップについて理論化し、実践できるように研究を進めていく。

なお、日本のファミリービジネス研究は世界から注目されており、アントレプレナーシップ研究は経営学において重要視されている分野の１つである。本研究は、諏訪地域においてファミリービジネスを展開する中小企業を対象として調査を進め、諏訪地域のファミリー企業の独自性や強みを明らかにすることを第一として考えている。また、第二に、前述したとおり、諏訪地域のファミリー企業を対象としつつも、アントレプレナーシップとイノベーションという観点で世界で通用する新しい理論を生み出すことを目的としている。

産業への活用方向

ファミリービジネスを展開する中小企業の発展および諏訪地域における中小企業のネットワーク構築

関係する大学・企業等

研究室概要

研究分野	経営学
主研究テーマ	経営組織論、アントレプレナーシップ論
主要キーワード	ファミリービジネス、中小企業、アントレプレナーシップ、イノベーション
研究室 HP	

特記事項